

緊急事態宣言が延長されたことによる
新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた
市民の皆さまへのメッセージ

藤沢市長の鈴木恒夫です。

本日より緊急事態宣言が、5月31日まで延長されました。本市の新型コロナウイルスの感染者数をみると、4月中旬頃をピークに減少傾向となっており、緊急事態宣言後の外出自粛や、密閉空間・密集場所・密接場面のいわゆる「3つの密」を避ける等の効果が表れているものと考えております。

市民の皆さまにおかれましては、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた国・県・市からの様々な要請に対し、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

また、この厳しい状況において、感染リスクを抱えながら命を懸けて最前線で立ち向かわれている医療従事者をはじめ、市民生活を支える仕事に従事されている皆さまのご尽力に対し、敬意を表しますとともに、心より感謝申し上げます。

5月4日に政府より示された新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針において、神奈川県は感染拡大防止を重点的に進めていく特定警戒都道府県として、引き続き指定されております。そのため、本市の感染者数はいつ増加に転じるか、予断を許さない状況であり、今が正念場であると捉えております。

これまで本市では、保健所を中心とした感染拡大防止の取組、PCR検査センターの開設、学校の休校、イベント等の中止や延期、市施設の休館の実施、湘南海岸周

辺における道路渋滞や観光客への対応等, 様々な取組を進めてまいりました。

また本日より, 市内の中小企業・個人事業主に対し, 藤沢市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の交付申請をスタートさせました。

国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策による特別定額給付金や子育て世帯への臨時特別給付金につきましては, 現在, 準備を進めているところです。申請等の詳細が決まり次第, お知らせします。

緊急事態宣言が延長され, 引き続き, 国や県, 関係機関と連携して感染拡大防止に向けた対応をすると共に, 市民の皆さまや事業者等に対する支援も併せて実施してまいります。

結びとなりますが, 新型コロナウイルスの感染拡大防止を着実に前進させ早期に終息させるためには, 市民の皆さまと思いを共にし, 歩を進めていくことが不可欠です。オール藤沢でこの誰もが経験したことのない危機を乗り越えてまいりたいと考えておりますので, 引き続き, ご理解とご協力のほど, よろしく申し上げます。

2020年5月7日

藤沢市長 